

関西大学外国語教育学研究科 客員教授講演会

ディスラプション時代の言語教育 ー遊牧民と透明人間

講演者：當作靖彦 教授
(カリフォルニア大学)



日時
場所

2019年

7月18日 木 18:00-19:30

関西大学千里山キャンパス 岩崎記念館 4階 F401

概要

ディスラプションの時代といわれ、社会が常に急激に変化をしている現在、社会はこれまでとは異なる能力を持った人材を必要とし、言語教育もこれまでとは異なる人間を生み出すことが期待されている。講演者が提唱する新しい言語教育アプローチ「ソーシャルネットワーキングアプローチ」では、言語教育の究極的目標として「言語を使い、つながりを作り、社会活動に参加、社会に貢献し、社会を変えたり、新しい社会を作る」能力を開発することをあげている。この講演では、「デザイン思考」に基づいてデザインした日本語の教育活動を概観し、人、モノ、情報などをつなぎ、問題を解決し、社会に貢献する人間を生み出す言語教育の効果的デザインの黄金原則を考える。

関西大学外国語教育学研究科

<http://www.kansai-u.ac.jp/fl/graduate/index.html>